

タイトル 研究発表Ⅱ
講演者 P T A会長
川野 友理江
学校名 神奈川県立瀬谷高等学校 P T A
講演テーマ 「瀬谷高校 P T A

生徒たちの未来のために ～よりよい活動を目指して～

1 はじめに

本校は昭和49年に開校し、今年で創立45周年を迎えます。

四方を「瀬谷市民の森」に囲まれ、落ち着いた環境にあって、生徒は勉強に部活動に、そして学校行事に取り組んでいます。

地域の団体と連携し「ハマロードサポーター」事業として学校周辺の清掃等の活動を推進しています。

教育課程には部分的に選択制を取り入れ、生徒個々の進路・要望に配慮した教育を実践しています。



2 学校紹介

校章・校歌

校章のモチーフである『瀬』の字は、本校の安定した基盤と将来の発展を表し、地色の「青緑色」は瀬谷高校生の希望と生気を象徴しています。また校歌は、元気あふれ、エネルギーが満ち

てくるような歌詞となっております。

本校のグランドデザイン

より高い目標に向かって積極的に行動する生徒の育成



- 生徒一人ひとりのニーズに応えた丁寧な学習指導
- 生徒の自主性や主体性を活かした部活動や学校行事
- 地域と連携し、地域に愛される学校づくり

勉強、部活動、学校行事、全てに力を発揮できる生徒を育成しています。

活発な部活動

部活動の入部率が8割と高く、どの部も生徒が主体的に、そして活発に活動しています。特に写真部の活動がめざましく、6年連続全国高等学校総合文化祭に出場しています。また、様々な大会で優秀な成績をおさめています。

多彩な学校行事

学校行事も多彩です。陸上競技大会、文化祭、修学旅行、合唱祭等、いずれも生徒が主体的、積極的に取り組んでおり、活気にあふれています。

特色ある学習活動

瀬谷区子育て支援拠点「にこてらす」で、1学年全員が体験学習を行っています。クラスごとに家庭科の時間を利用して「にこてらす」に出向き、0歳～3歳ぐらいまでの赤ちゃんやお母さん達と直接触れ合いお話を聞きます。また、おむつ替えなどの実習も行います。今年度で7年目となる、瀬谷高校の特色ある学習活動です。



その他、学校周辺の道路清掃を特定の日だけでなく年間を通してクラス毎に学校全体で行っています。この活動は、横浜市の土木事務所から「ハマロードサポーター」として認定されています。今年度は、永く活動を続けてきたことが認められ、横浜市から表彰を受け感謝状をいただきました。

3 P T A活動紹介

瀬谷高校PTAは、本部役員会、学年委員会、ふれあい委員会、広報委員会とおやじの会、そして登録制のサポーターで活動しています。

<本部役員会>

会長1名、副会長2名、総務2名、会計1名の計6名で活動しています。主な活動内容は、PTA活動が円滑に行われるように、学校と連携を取りながら、役員会・実行委員会の運営、文化祭など学校行事への参加、各委員会やサポーター等の一般会員へのサポートを行っています。

また、高P連行事への積極的な参加を通し、近隣の学校との交流も深めています。

<学年委員会>

主な活動は、保護者向けの大学見学バスツアーの企画・開催、文化祭での無料喫茶『瀬谷』の運営、卒業生に贈るコサージュ作りの会の開催です。中でも、大学見学バスツアーは、毎年多くの保護者の方から参加申込みがあります。今年は、6月に中央大学多摩キャンパス、専修大学生田キャンパスの2校の見学に行ってきました。それぞれの大学の雰囲気や学生の様子、キャンパスの広さや充実した設備などを見たり、学食でランチをいただいたり、また学生さんがキャンパス内を案内してくれたり、大変充実した貴重な時間を過ごす事ができました。

また、卒業生に贈るコサージュ作りの会にも多数の保護者の方に参加いただいています。卒業生は、保護者の心のこもった手作りのコサージュを胸に卒業式にのぞみます。



<ふれあい委員会>

主な活動は、校内花壇の花植えと手入れ、文化祭での鉢植え販売、ふれあいバスツアーの企画・開催です。お花の植え替え時期には、季節に合わせた七夕飾りやクリスマスツリーなどの飾り付けをし、来校者や生徒の目を和ませています。



文化祭では、街のお花屋さんのようなディスプレイで多くの鉢植えを販売しています。入り口横での出店で来校者の皆様を華やかに出迎えています。

また、例年秋に開催しているふれあいバスツアー（観劇やランチ）は、保護者同士の交流の場としても大好評です。

<広報委員会>

広報委員会の活動は、年2回の広報誌「瀬谷」の発行です。活動のコンセプトは「できる人が できるときに できる事をやる」です。せっかく作る広報誌ですから、生徒にも保護者にも楽しんでいただけるものを、楽しみながら作っています。

取材活動では、陸上競技大会等、活躍する生徒だけでなく、準備や応援する生徒達にもスポットをあて、なるべく多くの人々が掲載されるように心がけています。文化祭では、3年生全員がクラスごとに披露するダンスを、2日間脚立を使って写真撮影をするのには苦勞しますが、生徒さんの



キラキラした一瞬を撮る事ができ、喜びや感動を味わえる瞬間でもあります。編集作業はチームごとに行って

います。日程調整をしながら無理のないようなスケジュールを組み活動をしています。撮影した写真それぞれに思い入れがあり、掲載写真数枚を選ぶのはとても大変な作業ですが、瀬谷高生を身近に感じられ、委員同士の会話も弾みます。最終的にセレクトした写真のデータと記事、ページのイメージを作り、数回の校正の後発行となります。

<サポーター活動>

本校には委員会とは別にサポーター制度があります。年度初めにサポーター募集の手紙を配布し、毎年100人程度の登録があります。それぞれ都合の合う行事に登録し、積極的に参加することもあり、楽しみながらPTA活動をサポートいただいています。今年も、街頭キャンペーンや文化祭、各種講演会などに、多数のサポーターさんに参加いただきました。

また、特色ある活動として、昨年初めて本部役

員とサポーターさんによる、登校時見守り活動を実施いたしました。登校時間帯に学校付近の道路に立ち、危険な登校をしていないかの見守り、声掛け等を行いました。今年もこの秋に実施予定です。



そして今年も、PTA本部メールを新設しサポーターさんとの連絡を円滑に行えるようにしました。実際に行事に参加していただいたサポーターさんからは、「やってみると楽しかった」「委員は無理でもできる事で協力できるのでいい制度だと思う」「本部メールがあるので気軽に質問できるし行事も安心して参加できる」等のご意見をいただいています。今後もサポーター制度を充実させ、無理せず、出来る範囲で、みんなで楽しく参加できるPTAを目指していきます。

<おやじの会>

本校PTA活動の特徴である「おやじの会」は、2006年に有志の父親達により結成され、2009年に正式に委員会として始動しました。

現在の主な活動として、校内の美化活動や、文化祭での綿菓子販売等を行っています。



～おやじの会 発足からこれまでの活動実績～

○ 校舎屋上の断熱塗料塗り

夏の暑さ対策として、屋上に断熱塗料を塗りました。おやじの会発足当時のミッションです。

作業後、最上階の教室の温度は2、3度下がりました。



○ 校舎手すりのペンキ塗り

○ 中庭アスファルトの補修工事

文化祭、毎年生徒がパフォーマンスを披露する中庭のアスファルトがデコボコで、危険な状態



でした。また2階の手すりのペンキも剥がれていました。足場を組んでの作業で時間もかかりましたが、多くの生徒も手

伝ってくれて、きれいに補修されました。

○ 更衣室と廊下のペンキ塗り

○ トイレの補修

○ 食堂リニューアル

○ 部室のペンキ塗り

長年使っている更衣室

や廊下、部室の扉は、ペンキが剥がれてところどころ傷んでいました。広範囲のペンキ塗りは大掛かりな作業でしたが、段々要領を掴み、最後には美しく仕上がりました。



○ 校内美化活動

○ 体育館の法面清掃

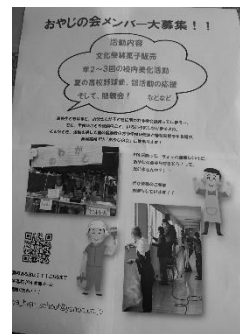
○ 窓の飛散防止フィルム
貼り替え作業

校内の清掃活動は毎年の恒例の活動となっています。

○ 文化祭での綿菓子販売

恒例となったおやじの綿菓子販売は、生徒や来校者の方、近所の保育園の子どもたちにも大人気です。学校入口付近には、毎年長蛇の列ができます。

現在、おやじの会の会員数は減少傾向にありますが、OBのおやじ達の協力も得て、活動を続けていくための模索を続けています。今年の文化祭では、おやじサポーターとして参加者を募集したところ、数名の応募がありました。また、文化祭で活動内容を紹介した会員募集のチラシを配布したところ、参加希望の申し込みもありました。やらされる活動ではなく、やれる事をやれる人が自発的に行う活動だからこそ、楽しく続けていけるのだと、改めて感じています。高校生になった子どもたちに、見せられるおやじの背中があることが私たちの誇りであり、活動に共感してくれる人にこれからも参加を呼び掛けてまいります。



今年の8月、耐震工事が始まり生徒はプレハブ校舎に移りました。その間おやじの会が行ってきた校内の美化活動はしばらくお休みとなりますが、「今できる事」で、これからも生徒を見守っていきます。

4 生徒たちの未来のために

保護者の働き方も多様になってきたこの時代、PTA活動のあり方も模索しながら進めています。ただ、「生徒たちの未来のために」という目的は揺るぎなく、これからも力を合わせ盛り上げていきたいと思っています。

